

「南アルプス パートナーシップ」の呼びかけ

1 要 旨

南アルプスユネスコエコパーク登録 10 周年を契機とし、静岡市は南アルプスの「生態系の保全と持続可能な利活用の調和」に向け取り組んでいます。この取り組みをいっそう拡げるためには、「社会の大きな力」と「世界の大きな知」が集まり、つながることが必要です。このため、静岡市の活動に賛同いただき、様々な形で「連携・共創」していく企業や団体を募ります。

2 協力をいただきたい内容

○現物提供による協力

ミュージアムに展示する品や山小屋整備に必要な資材等を提供いただく。

○活動に取り組む人の派遣による協力

地域おこし協力隊や地域活性化起業人等の仕組みを使いながら、ミュージアム運営や自然観察ツアー等に取り組む人を派遣いただく。

○活動の原資となる資金の提供による協力

ふるさと納税や企業版ふるさと納税等により、ミュージアムの整備・運営や山小屋の整備・運営を資金面から支えていただく。

○学術的知見の提供による協力

ミュージアムの展示内容等について知見や助言をいただく。

3 進め方

- ① 南アルプスユネスコエコパークにおける持続可能な活用に関して、静岡市と連携・共創を行うことについて環境共生課へご連絡いただく。
- ② 具体的に協力いただける内容を確認し、「南アルプス パートナーシップ宣言」を公表する。
- ③ エコパークにおいて静岡市が行う活動と連携・共創いただく。

担当：環境共生課(054-221-1357)



南アルプス パートナーシップ宣言

私たちは、南アルプスユネスコエコパークの「生態系の保全と持続可能な利活用の調和」に向け、互いに連携して活動することを宣言します

令和 年 月 日

〇〇株式会社

静岡市長

代表者 氏 名

難波喬司

「南アルプス パートナーシップ」の呼びかけ



静岡市が行う南アルプスユネスコエコパーク
における活動

生態系の保全と持続可能な利活用の調和

- ・「(仮称)南アルプスユネスコエコパークミュージアム」の整備、運営
- ・山小屋や登山道の整備
- ・南アルプスユネスコエコパーク登録10周年記念事業
(オープニングイベント・交流会・ライチョウ会議など)
- ・自然環境の保全
(防鹿柵設置・動植物環境調査)
- ・地域と企業・個人をつなぐ地域づくり
(高山植物保護セミナー・森づくりツアー・生きもの調査ツアー)



企業や団体との連携・共創



地域、民間事業者、学校、行政など、あらゆる主体に呼びかけ、ユネスコエコパークの理念やSDGsの大切さに共感いただき、静岡市が行うエコパークにおける活動と連携する

- ①環境共生課への連絡
- ②「南アルプス パートナーシップ宣言」
- ③エコパークにおける活動との連携・共創

協力いただきたい内容

現物提供による協力

- ミュージアムに展示する品や山小屋整備に必要な資材等を提供いただく

人の派遣による協力

- 地域おこし協力隊や地域活性化起業人等の仕組みを使いながら、人材を派遣いただく

資金提供による協力

- 個人版ふるさと納税、企業版ふるさと納税等により、ミュージアムや山小屋の整備・運営を資金面から支えていただく

知見の提供による協力

- ミュージアムの展示内容等について知見や助言をいただく

まずは、環境共生課までご相談をお願いします

TEL:054-221-1357 e-mail:kankyou-kyousei@city.shizuoka.lg.jp